

取扱説明書

製品を安全に末永くご使用いただくために、この取扱説明書よくお読みになり、お読みいただいた後はお手元に必ず保管してください。

⚠ 注意 取り扱いを誤った場合に、人が怪我をおったり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

なお、⚠で記載した事項でも、状況により重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠ 安全上のご注意

- ⚠ 注意**
- 医師や専門家の指示に従って使用してください。
 - 本製品を使用する前に破損や変形、グラつきなどが発生していないか、使用前に必ず各部を点検してください。
 - 足ゴムが摩耗した場合には直ちに交換してください。
 - 本製品を歩行補助以外の目的で使用しないでください。腰かけたりするなどの行為はお止めください。
 - 本製品を加工・改造など行わないでください。
 - 体に合ったサイズを使用し、長さは正しく調節してください。
 - 部品は本製品用の純正部品をご使用ください。
 - 濡れた路面や滑りやすい場所を歩行する際には十分ご注意ください。

■商品仕様・付属品

●仕様

| 規格 | カタログコード | サイズ（全長） | 適用身長（目安） | 重量（1本） |
|----|------------|-----------------|------------|--------|
| S | 25-4968-00 | 約114.6～117.1cm | 約137～157cm | 745g |
| M | 25-4968-01 | 約134.5～137.0cm | 約157～177cm | 810g |
| L | 25-4968-02 | 約154.5～約157.0cm | 約177～198cm | 875g |

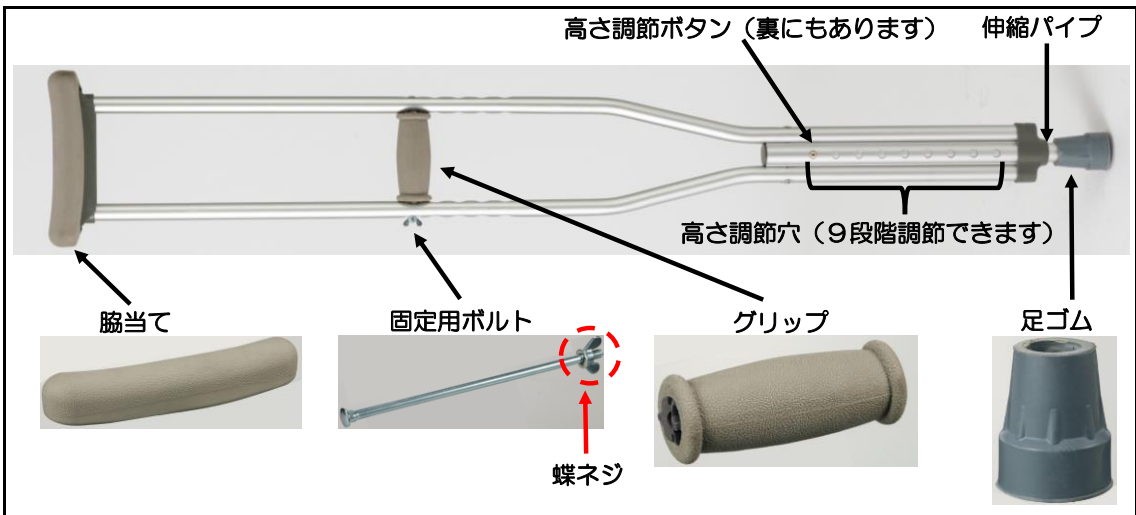
※サイズ、重量には若干の誤差が生じる場合がございます。

・材質：アルミ（本体）、合成ゴム（足ゴム）、熱可塑性ゴム（脇当て、グリップ） ・生産国：中国

●交換用部品

- 交換用足ゴム (カタログコード：25-4968-10)
- 交換用脇当て (カタログコード：25-4968-11)
- 交換用グリップ (カタログコード：25-4968-12)
- 交換用固定用ボルト (カタログコード：25-4968-13)

■各部の名称



■松葉杖の調節の流れ

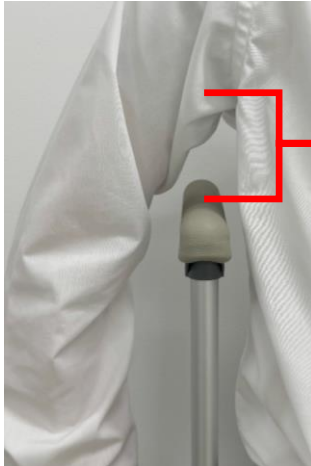
- 1.杖と脇の高さの調節を行います。
- ↓
- 2.伸縮パイプの調節を行います。
- ↓
- 3.グリップの位置の調節を行います。
- ↓
- 4.調節の基準に応じて微調整します。

■調節方法

1.杖と脇の高さの調節を行います。

《手順》

松葉杖の脇当てが直接、脇の下に当たらないように、直立した状態で脇の下から3~5cmの隙間が空いている状態が松葉杖の適切な長さになります。



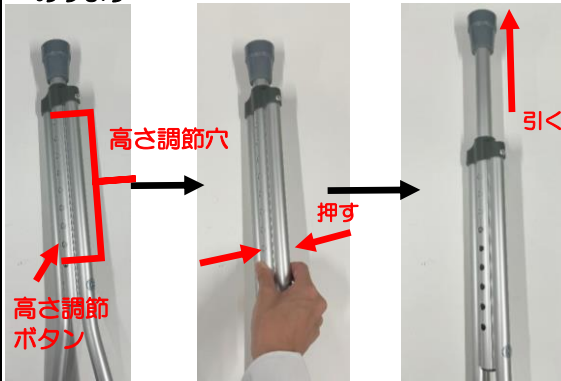
3~5cmが適切な隙間の長さです。

2.伸縮パイプの調節を行います。

《手順》

高さ調節用プッシュボタンを両方から押さえた状態で、伸縮パイプを上下させて位置を決めます。
※パイプを調節する際、ボタンを少し穴からずらすと動かしやすいです。

- (1)穴は9か所、(2)ボタンを押す ボタンは裏表あります (3)ポールを引っ張る



3.グリップの位置の調節を行います。

《手順》

グリップは固定用ボルトの蝶ネジを緩めて外し、位置を決めて再度固定用ボルトを差し込んで蝶ネジでしっかりと固定します。
※肘がやや曲がる状態が適切な高さです。

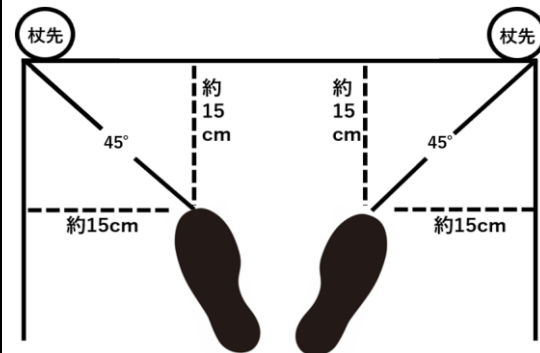
- (1)ネジを緩める (2)グリップの場所を決める (3)ネジを締める



4.調節の基準

《手順》

以下の図のように前に約15cm、外側に約15cmの位置に杖先を置いて、ラクに前方に寄りかかることができるように調節してください。



⚠ 調節上のご注意

⚠ 注意

- 蝶ネジがしっかりと閉まっていることを確認してください。
- 高さ調節用プッシュボタンは確実に固定してください。
- グリップは固定用ボルトでしっかりと固定してください。
- 足ゴムがしっかりとパイプに装着できていることを確認してください。
- 調節の際は手指の挟み込みなどに十分ご注意ください。

(発売元)

 松吉医科器械株式会社
https://www.matsuyoshi.co.jp